

仙台防災未来フォーラム 2024 にてブース展示を実施しました（2024/3/9）

テーマ：地震津波リスク評価（東京海上日動）寄附研究部門の研究・活動内容の紹介

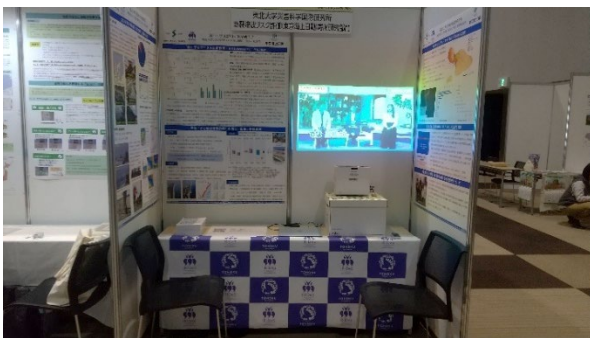
会場：仙台国際センター

URL：<https://sendai-resilience.jp/mirai-forum2024/booth.html>

2024年3月9日（土）に、仙台国際センターにおいて、「仙台防災未来フォーラム 2024」が開催されました。「仙台防災未来フォーラム」は、東日本大震災の経験や教訓を未来の防災につなぐため、発表やブース展示、体験型プログラムなどを通じて、市民のみなさまが防災を学び、日頃の活動を発信できるイベントです。日頃から防災に携わる方はもちろん、これから取り組む方、お子さまやご家族連れ、学生、企業、市民団体等、幅広い層の方々の参加・発信の機会になることを目指しています。

今年の「仙台防災未来フォーラム 2024」のテーマは、「仙台枠組折り返し みんなで今できる 防災」として、東日本大震災からの復旧・復興に加えて、気候変動をはじめとした環境問題や水害など様々なテーマから広い意味での「防災」について知る・考えるプログラムが実施されました。

今回、地震津波リスク評価（東京海上日動）寄附研究部門は、今年元日に発生した能登半島地震とそれによって発生した津波についての最新の研究を紹介する内容と共に、震災後の生態系の回復に関する研究や、「結」プロジェクトでの減災教育における中学生と小学生の学習効果の違いに関する研究、また、ハワイの山火事災害発生時の SNS による情報発信に関する研究や、当研究所で推進している防災に関する国際標準化（ISO）の内容等、幅広い内容の展示を行いました。ポスター作成は、サッパシー・アナワット准教授（地震津波リスク評価（東京海上日動）寄附研究部門）ほか、当寄附研究部門の教員が担当しました。更に、能登半島地震の津波を解析した最新の動画や、飛島での防災の紹介動画、当研究所が監修した東京海上日動の防災啓発動画を紹介しました。当日は、ヌイン・デビッド特任准教授、内田典子助教、保田真理プロジェクト講師、鎌田健一特任教授（いずれも地震津波リスク評価（東京海上日動）寄附研究部門）により説明が行われ、盛況のうちに出展を終えました。



ポスター・動画展示の様子



来場者に説明する保田プロジェクト講師と内田助教

文責：鎌田健一（地震津波リスク評価（東京海上日動）寄附研究部門）